

新宿区

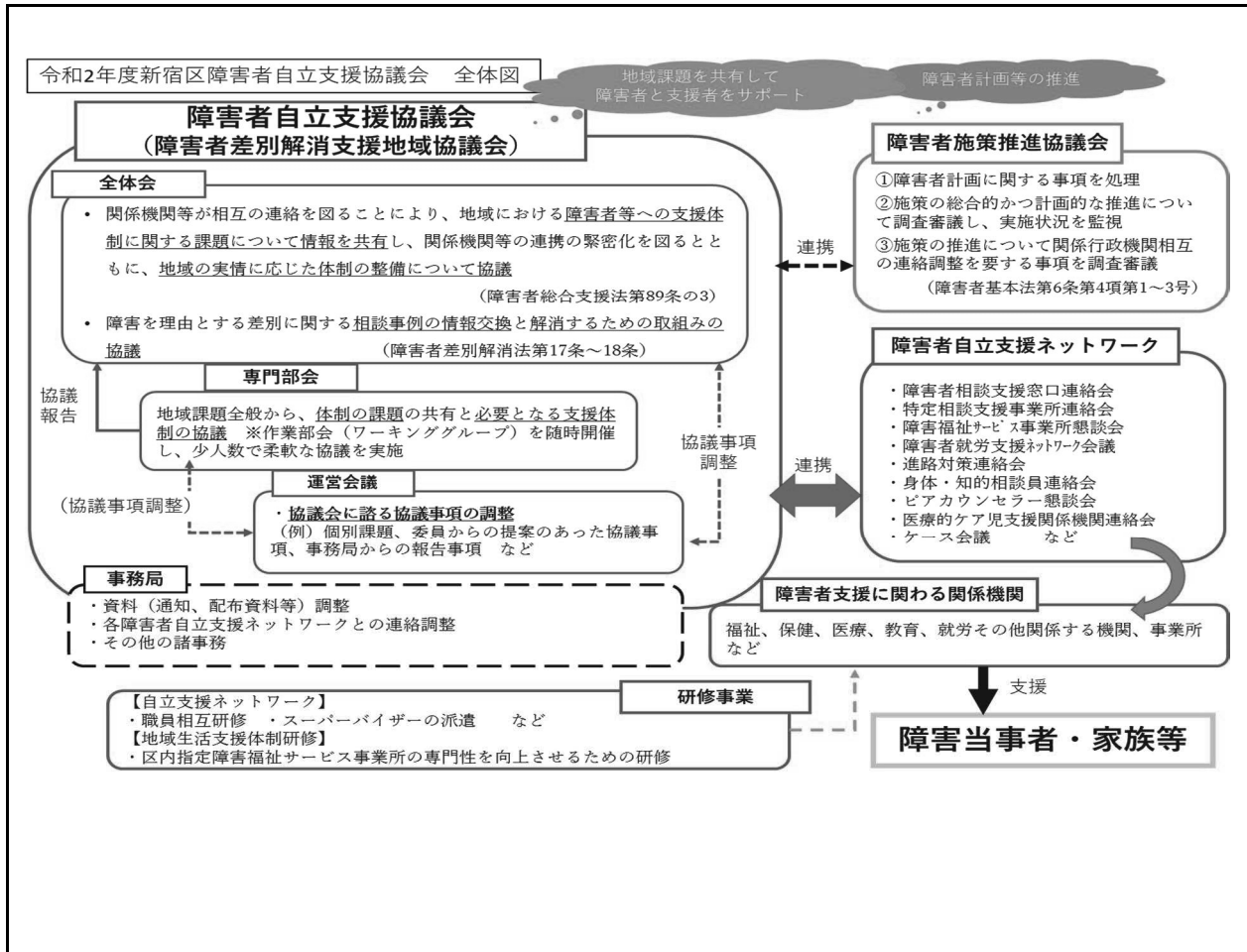
【名称】新宿区障害者自立支援協議会

【ホームページURL】 https://www.city.shinjiuku.lg.jp/shingi/index19_00001.html

【設置年月】平成19年3月

【運営方法】直営

【組織図】



新宿区

【相談支援体制の整備状況】

基幹相談支援センター数	委託相談支援事業所数	指定一般相談支援事業所数		指定特定相談支援事業所数	指定障害児相談支援事業所数
		地域移行支援	地域定着支援		
1	3	3	3	24	7

【地域生活支援拠点等の整備状況】

整備状況	整備時期	整備類型
整備済	平成29年4月	その他 (併用整備型)

【日中サービス支援型共同生活援助の有無】

日中サービス支援型共同生活援助の有無

開設の有無	開設時期
なし	—

【全体会及び専門部会の活動回数及び委員数】

全体会の活動回数及び委員数

全体会	
回数	委員数
3	23 (2)

専門部会の活動回数及び委員数

部会名	回数	委員数
新宿区障害者計画等への提言策定部会	3	9 (1)
クライシスプランのフォーマット策定部会	2	9 (1)
地域活動支援センターに係る検討部会	3	7 (1)

※「委員数」の（ ）：障害当事者（本人）で委員に就任されている方の人数（再掲）

【全体会の委員構成及び活動内容】

（１）委員構成

種別	人数	種別	人数	種別	人数
学識経験者	1	医療関係者	1	保健所	0
教育関係機関	1	雇用関係機関	2	企業	2
障害当事者・家族・関係団体	3	身体・知的障害者相談員	0	相談支援事業者	5
障害福祉サービス等事業者	1	社会福祉協議会	1	法曹関係者	1
民生委員・児童委員	1	地域住民	0	行政職員(区市町村)	2
行政職員(都)	0	その他	2		
合計	23				

委員名簿

No.	役職	氏名	所属	種別	備考
1	会長	三浦 勇太	新宿東メンタルクリニック	医療関係者	
2	副会長	河村 ちひろ	埼玉県立大学 保健医療福祉学部 准教授	学識経験者	
3	副会長	友利 幸湖	社会福祉法人 結の会オフィスクローバー理事	障害当事者・家族・関係団体	
4		伊藤 憲夫	公益財団法人 新宿区勤労者・仕事支援センター 事務局長	雇用関係機関	
5		増坪 美津留	新宿公共職業安定所 専門援助第二部門 統括職業指導官	雇用関係機関	
6		原澤 三夏	第二東京弁護士会 高齢者・障がい者総合支援センター運営委員会委員	法曹関係者	
7		高橋 秀子	東京行政相談委員協議会 新宿区行政相談員	その他	
8		飯島 泰文	東京人権擁護委員協議会新宿地区 人権擁護委員	その他	
9		門脇 伸也	新宿区立新宿養護学校 学校長	教育関係機関	
10		今井 康之	新宿区障害者団体連絡協議会 事務局次長	障害当事者・家族・関係団体	
11		内藤 美那子	新宿区手をつなぐ親の会 会長	障害当事者・家族・関係団体	
12		塩川 恵子	新宿区立障害者福祉センター 相談支援専門員	相談支援事業者	
13		廣川 美也子	社会福祉法人 南風会 シャロームみなみ風 施設長	障害福祉サービス等事業者	
14		山崎 崇司	新宿区立障害者生活支援センター 施設長	相談支援事業者	
15		石丸 明子	新宿区基幹相談支援センター	相談支援事業者	
16		八角 令子	相談支援事業所 Kaien新宿	相談支援事業者	
17		寺本 ちえり	特定相談支援事業所 どまーに	相談支援事業者	
18		宮城 清	東京都宅地建物取引業協会新宿支部 副支部長	企業	
19		伴 麻子	株式会社早稲田大学ボラリス マネージャー（早稲田大学内 特例子会社）	企業	
20		志村 泰子	筆筈町地区民生委員・児童委員協議会会長	民生委員・児童委員	
21		大野 哲男	社会福祉法人新宿区社会福祉協議会 事務局次長	社会福祉協議会	
22		稲川 訓子	福祉部障害者福祉課長（新宿区基幹相談支援センター）	行政職員(区市町村)	
23		カエベタ 亜矢	健康部保健予防課長	行政職員(区市町村)	

（２）活動内容

障害者への支援体制に関する課題について
 地域の実情に応じた体制の整備について

【専門部会の委員構成及び活動内容】

(1) 委員構成

種別 \ 部会名	新宿区障害者計画等への提言策定部会	クライシスプランのフォーマット策定部会	地域活動支援センターに係る検討部会
学識経験者	1	1	1
医療関係者	1	1	1
保健所	0	0	0
教育関係機関	0	0	0
雇用関係機関	1	0	0
企業	0	0	0
障害当事者・家族・関係団体	3	3	2
身体・知的障害者相談員	0	0	0
相談支援事業者	2	3	2
障害福祉サービス等事業者	1	1	1
社会福祉協議会	0	0	0
法曹関係者	0	0	0
民生委員・児童委員	0	0	0
地域住民	0	0	0
行政職員(区市町村)	0	0	0
行政職員(都)	0	0	0
その他	0	0	0
計	9	9	7

(2) 活動内容

部会名	活動内容
新宿区障害者計画等への提言策定部会	新宿区障害者計画、第2期新宿区障害児福祉計画、第6期新宿区障害福祉計画の素案についての意見書の作成
クライシスプランのフォーマット策定部会	当事者・家族の被災時、病状悪化等の緊急事態に対応するプランのひな型作成
地域活動支援センターに係る検討部会	近隣地域の事例を交えて地域ニーズ等を把握し、地域活動支援センターのあり方について検討

【地域協議会の活動状況】

1 地域協議会の協議事項（複数回答）

⑥ 関係機関や他分野のネットワークに関すること

障害者自立支援ネットワークについて（協議会）

⑧ 障害者差別解消法や条例、権利擁護に関すること

障害者差別に関する情報交換と権利擁護について（協議会）
障害者差別防止の取組みについて（協議会）

⑩ 障害福祉計画等に関すること

「新宿区障害者計画、第2期障害児福祉計画・第6期障害福祉計画」について（障害者計画等への提言策定部会）

⑪ 地域自立支援協議会の運営に関すること

協議会や部会に係る協議事項や報告事項の調整について（運営会議）

⑬ その他（被災時、病状悪化等の緊急時に関すること）

被災時、病状悪化等の緊急事態に対応するプランのひな型作成について（クライシスプランのフォーマット策定部会）

⑭ その他（地域活動支援センター等に関すること）

地域のニーズ等の把握と地域活動支援センターについて（地域活動支援センターに係る検討部会）

2 地域協議会としての役割（複数回答）

① 情報の顕在化

自立支援協議会委員や自立支援ネットワークから寄せられた協議会に諮るべき課題について、事務局で収集する。

② 情報共有・情報発信

協議会の議事要旨を区ホームページで公開し、情報発信を行っている。

③ 分野を越えてのネットワークの構築

障害者自立支援ネットワークと連携し、支援に関する情報の収集や助言等を行う。

⑤ 地域課題の整理

上記で収集された課題を運営会議に諮り、どの部会で協議すべきか整理する。

⑥ 課題解決に向けての検討

各部会からの報告を協議会に諮り、課題解決に向けた検討を行う。

⑨ 構成員の資質向上・研修の場

施設見学会や職員相互研修を通じて、委員や関係機関職員の資質向上を図る。

⑩ 権利擁護・虐待防止

障害者の虐待防止・権利擁護の体制構築、障害を理由とする差別の解消の推進のための協議を行う。

3-1 地域協議会における地域課題

あがっている

3-2 地域課題の把握方法（複数回答）

②全体会、専門部会、各種連絡会等

3-3 地域課題に対して取り組んだ（取り組んでいる）内容又は取り組めなかった理由等（複数回答）

① 相談支援の質及び量

相談支援を充実させるための方策について検討した。

③ 権利擁護・虐待防止

障害を理由とする差別に関する事項について意見交換をした。

⑤ 福祉人材（マンパワー）の確保

職員のバーンアウトを防止するため、「ポジティブメンタルヘルス」についてのWEBセミナーを開催した。

⑥ 緊急・災害等対応

被災時、病状悪化等の緊急事態に対応するクライシスプランの策定に向け検討している。

⑬ その他（地域活動支援センター等に関すること）

地域のニーズ等の把握と地域活動支援センターのあり方等について検討している。

3-4 地域課題の中で、広域又は東京都全域で対応するほうが良いと考える課題

特になし。

4 地域協議会における当事者の参画状況

（当事者の委員がいる区市町村）

4-1 多様な当事者の委員（障害や難病の種別、性別、年齢等）に参加していただくに当たり、取り組んでいること、課題になっていること

電動車椅子を使用している委員がいるため、席の位置や席幅などの調整を行っている。令和2年度は、新型コロナウイルス感染防止対策の一環として、対面式の会議の際にもオンラインでの参加を検討した。

（地域協議会を設置している区市町村）

4-2 当事者の委員だけではなく、地域で生活する多様な当事者（障害や難病の種別、性別、年齢等）の声を吸いあげられる地域協議会にするために、取り組んでいること、課題になっていること

当事者の声を吸いあげるために、オンラインを活用することを検討している。